



ころの中を見つめよう 博愛を広げるため

国際ロータリー第2750地区

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

2011~2012年度

会報

愛と笑いで創ろう友の和・広げよう奉仕の輪



2011.08.24. 第979回例会 No.22-7 2011.8.31発行

司会 SAA・親睦委員会 小坂 一郎

点鐘 会長 小泉 博

ロータリーソング 「我等の生業」
ソングリーダー 菊池 敏

お客様紹介 会長 小泉 博

岡山西南RC 椎原 裕二様

パルティ多摩歴史ミュージアム学芸員 橋場万里子様

TAMA 映画フォーラム実行委員会 委員長 水野 信利様

” 副委員長 野坂きよか様

” 委員 山岸 章 様

会員ご夫人 宮本 朱美様

会務報告 会長 小泉 博

先ほど第5回(臨時)理事会を開催いたしました。

第1号議案：富士見RCとの関係プロジェクトについて
富士見RCへの移動例会を10月19又は20日で検討中
です

第2号議案：障害者テニススクールの実施について
諸々の予定を調整した結果、11月24日に移動例会と
して開催することに決定しました。

第3号議案：府中RCの復興支援提案について
ガバナー補佐による協力要請があり、「応分の協力を
する」と決定しました。

第4号議案：ガバナー・ノミネー候補者推薦について
各クラブは2014~2015年のガバナー予定者(ガバ
ナー・ノミネー)を推薦することが出来ます。立候補
推薦があれば9月中旬に事務局に連絡をお願いします
<その他>前回卓話していただきました、岡せつ子さん
より丁寧な礼状を頂きましたので後ほど回覧します。

幹事報告 幹事 荒瀧 義機

- ・2010~2011年度の決算報告書を配布しております。
- ・パネルジー会長からのメッセージ・ロータリー財団ニ
ュースレター・ハイライト米山・Watch Us .地域社会
奉仕レポート8月号を回覧しております。
- ・東京レインボーRCより例会変更が届いております。
- ・1999-2000年度ガバナー 東京日本橋RC 小林禮次郎氏
が8月13日脳梗塞により逝去されました。
8月19日・20日、護国寺で通夜葬儀。
9月28日午前11時より帝国ホテルにてお別れの会の予定。

【委員会報告】

出席報告	出席奨励委員長	菊池 敏
会員総数		34名
出席義務者数		24名
出席者数	出席義務者	16名
	出席義務免除者	7名
	事前MU	0名
	計	23名
出席率	23/31 =	74.19%
第977回例会(8/3)訂正出席率		76.67%

ニコニコBOX SAA・親睦委員会 杉山 真一
小泉 博 お客様ようこそ。皆さんお久しぶりで

遠藤 二郎 お客様ようこそ。
萩生田政由 お客様ようこそ！
岩本 光雄 あ~きよ来い、は~やく来い。
伊澤ケイ子 橋場様卓話よろしくお願ひ致します。
菊池 敏 橋場様卓話楽しみにしております。
宮本 誠 ロタキッド合宿、行ってきまーす。
齋藤 誠壽 皆様お久しぶりです。
津守 弘範 お元気でたでしょうか。
海野 榮一 学芸員の橋場さん、映画フォーラムの皆さん
お久し振りです。 宜しくお願ひします。

本日の合計¥12,000(累計¥154,000)

その他委員会

障がい者テニススクール実行委員会

委員長 大松 誠二

今年も第9回障がい者テニススクールを平成23年11月24日に一本杉市営テニスコートにて移動例会として開催いたします。雨の時は12月1日に延期、その日が雨の時は桜美林多摩アカデミアにて開催予定です。例年の落合中学校生徒、今年は1年生全員が協力してくれるということです。

実行委員会を組織いたしますので協力お願いいたします。

ロタキッド委員会 宮本 誠

本日14時にロタキッドの子供達と一緒に富士見に合宿に行ってきます。ロタキッドのおやつ代カンパを宜しくお願ひいたします。先生方のコンサートの都合で、この場で皆さんに歌声を聞かせられないのは残念です。

例会場 京王プラザホテル多摩 例会日 水曜日 12:30~ 月最終例会 18:30~
事務局 〒206-0033 多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL042-372-6463 FAX042-372-6491 Eメール tamagr@tamagr.join-us.jp

会長 小泉 博 幹事 荒瀧義機
会報・記録委員長 柴崎信洋 副委員長 大松誠二
委員 片山哲也 菊池 敏 宮本 誠 海野榮一 山田 勅

多摩市街美化キャンペーン

多摩市街美化推進委員 遠藤 二郎

本年も多摩市街美化キャンペーンを開催いたします。日程は9月5日桜ヶ丘駅前、9月6日永山駅前となっております、是非多数のご参加をよろしく申し上げます。

2010-11 年度決算報告

2010-11 年度会計 伊澤ケイ子

メールボックスに昨年度の決算書が入ってます。ご覧いただき、ご意見などありましたら申し出てください。

2010-11 年度監査報告

監査 津守 弘範

各種決算書類を監査し、いずれも適法正確であることを確認したので報告いたします。

SAA・親睦委員会

委員長 岩本 光雄

例会運営の円滑化を図り、時間内に例会を納めるための提案として例会プログラムの各項目に予定目標時間を書き込んだらどうかという意見がありました。まだ問題もありますが円滑な時間運びのために是非善処していただけたらと思います。

TAMA 映画フォーラム実行委員会より TAMA CINEMA FORUM

への協力要請がありました 配布書類参考

卓話者紹介

プログラム委員長 伊澤ケイ子

本日卓話をお願いしましたパルテノ多摩歴史ミュージアム学芸委員橋場万里子様でいらっしゃいますよろしくお願いたします、3月から5月にパルテノ多摩にて特別展「多摩商店ことはじめ」が開かれていて、それを見て今回お願いたしました。

多摩の商業はニュータウンの歴史とは切っても切れない関係でありますので大変楽しみにしております。

卓話 「多摩商店ことはじめ」

パルテノ多摩歴史ミュージアム学芸員

橋場 万里子様

多摩にはあらゆる時期において人々の暮らしを支えた商店がありました。平成23年3月から5月にかけてパルテノ多摩歴史ミュージアムで開催した特別展「多摩商店ことはじめ」の成果とともに、概観していきたいと思っております。

多摩のよろずやー

昭和5年の森澤商店の写真からは、扱っていた商品、奉公人や建物の様子など様々なことがわかります。こうしたよろずや的な店は、森澤商店のほかにも

既に明治時代に存在していた角屋、森澤商店、増田商店、永田屋商店、日吉商店(の前身)、大正時代に始まった森久保商店、小山商店、西村屋、昭和初期には存在していた荻原商店、宝来屋(一の宮ストアー)などがあります。これらの商店は、古い道沿いに位置し、村に住む人や、道を行き交う人々に商品を販売しました。また、外から商品を仕入れて村内に売るだけでなく、村の地域産業である目籠の仲買をおこない、村の商品を外部に販売することもおこなっていました。玉川氷の販売から商店に発展した西村屋、桑市を店の前で開催した森澤商店、増田商店、森久保商店などのように、多摩の地域産業と商店は密接な関係をもっていたのも特色と言えるでしょう。

駅前商店

大正14年、関戸駅ができると、駅を中心に多くの店が集まりました。

一番最初にできた店は、関戸駅正面の「たばこや」大川屋です。藤棚があったため「藤棚」とも呼ばれたこの店は、やはりあらゆるものを扱いましたが、村の人だけではなく、駅を利用して多摩川に遊びに来た観覧客や、聖蹟記念館に遠足に来た生徒たちにも商品を販売しました。「道」を中心としたよろずやに対して、「駅」を中心とした新たな商店が成立してきたのです。

関戸駅(昭和12年より聖蹟桜ヶ丘駅に改称)の周辺には、大川屋のほか、八百屋の「八百竹(森田商店)、旅館と釣



り堀と目籠製造も兼ねた「関戸館」、まんじゅう屋「榮昌堂」、魚屋の「魚春」などが進出しました。

駅を中心とした商店は、生鮮三品やお菓子、旅館などバラエティに富んでいました。利用者も村人にとどまらず、駅の利用客や、新たにできた桜ヶ丘団地の

住人などにも盛んに利用され、活況を呈しました。しかし、駅前商店は駅の変化に大きな影響を受ける存在です。聖蹟桜ヶ丘駅前の道路拡幅や、駅自体の移転、そして大型店舗の登場といった駅の変化があるたびに、駅前商店の置かれた状況は変化していきました。

多摩ニュータウン開発による近隣センターの商店昭和40年代から始まったたまニュータウン開発は、この地域の商店を考えるうえでも重要なできごとです。

多摩ニュータウン開発では、計画的に21の住区を定め、その住区の住人のサービス施設として近隣センターが設置されました。商店街も近隣センターに組み込まれて計画されました。今までの「よろずや」でも「駅前商店」でもない、「都市計画によって設定された商店」が誕生したのです。近隣センターには、土地を多摩ニュータウン開発に提供した人が生活再建措置として出店したり、従来の商店が支店を出すなどしました。

商店がかかえる課題

このように、「道」「駅」「都市計画」に基づき、生まれてきた多摩の商店ですが、現在、大店法(大規模小売店舗法)の改正・廃止、少子高齢化、消費者のライフスタイルの変化などによる影響を受けています。得意分野の商品の専門性を高める店もあれば、改めてよろずや的存在になる店、コミュニケーションの場となる店、閉店を選択する店などその対応はさまざまです。

商店は時代の影響を敏感に受け止める存在です。商店が抱える課題や苦勞は、社会そのものが抱える課題といえるかもしれません。

なお、商店が果たした役割などは非常に多岐にわたります。今回のお話で話さきれなかったことも多くありますので、ご興味があれば、ぜひ、展示図録のほうもご覧下さい。

お礼と点鐘

会長 小泉 博

(今週の担当： 柴崎 信洋)